

温室効果ガス排出状況報告書(1)

1 地球温暖化対策事業者等の概要

(1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあつては名称及び代表者又は管理者の氏名)	文京シビックセンター 文京区長 煙山 力
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都文京区春日一丁目16番21号

(2) 事業所の概要

事業所の名称		文京シビックセンター		
事業所の所在地		文京区春日1-16-21		
業種等	事業の業種	分類番号	R96 R:公務 他に分類されない ▼ 地方公務 ▼	
		産業分類名	地方公務	
	事業所の種類	主たる用途	部門分類	<input type="radio"/> 産業 <input checked="" type="radio"/> 業務
				<input type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input type="radio"/> 廃棄物処理施設
			<input checked="" type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input type="radio"/> 教育施設	
			<input type="radio"/> 医療施設 <input type="radio"/> 文化施設	
			<input type="radio"/> その他 ()	
	建物の使用形態	<input type="checkbox"/> テナントビル等に該当		
事業の概要		区庁舎(消費生活センター、障害者会館等区民施設含む) 57,910㎡ 都税事務所、郵便局等公共的機関 3,600㎡ 響きの森文京公会堂 16,680㎡ その他(商工会議所、レストラン、喫茶ほか) 2,300㎡ 計80,490㎡		
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1) テナント事業者等の名称		
		(2) テナント事業者等の名称		
		(3) テナント事業者等の名称		
敷地面積		11,324	㎡	
建物の延べ面積		80,490	㎡	

(3) 担当部署

計画の担当部署	名称	文京区施設管理部施設管理課
	電話番号	03-5803-1162
	ファクシミリ番号	03-5803-1339
	電子メールアドレス	b570500@city.bunkyo.lg.jp
公表の担当部署	名称	文京区施設管理部施設管理課
	電話番号	03-5803-1162
	ファクシミリ番号	03-5803-1339
	電子メールアドレス	b570500@city.bunkyo.lg.jp

(4) 排出状況報告書の公表方法

公表期間	平成18年7月1日 ~ 平成19年6月30日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス: http://www.city.bunkyou.lg.jp
	<input type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所:
		所在地:
		閲覧可能時間:
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名:
	<input type="checkbox"/> その他	入手方法:

2 計画期間

17 年度 ~ 21 年度

3 温室効果ガスの総排出量の状況

(1) 前年度の温室効果ガスの総排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
5,760		2				5,762

(2) 総基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの総排出量の推移

(単位:t(二酸化炭素換算))

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
総排出量	6,034	5,762				
基準排出量 比増減率		5%				

4 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の進ちょく状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

(前年度: 17 年度)

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
5,699						5,699

イ 前年度の建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量の状況等(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量	70.8 kg/m ² ・年
建物の延べ面積当たりのエネルギー消費量	1,650 MJ/m ² ・年

ウ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	5,921	5,699				
基準排出量 比増減率		4%				

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進ちょく状況

対策分類ごとの措置の進ちょく状況(実施の有無)	基本対策	<input type="radio"/> すべて完了	<input checked="" type="radio"/> 一部完了	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし
	うち、運用対策	<input checked="" type="radio"/> すべて完了	<input type="radio"/> 一部完了	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし
	目標対策	<input type="radio"/> すべて完了	<input type="radio"/> 一部完了	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし

目標対策による削減実績	実績削減量(目標対策分)	t-CO ₂
	実績削減率(目標対策分)	削減
	目標対策の達成度	

5 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の進ちょく状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
61		2				63

イ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	113	63				
基準排出量 比増減率		44%				

(2) 温室効果ガス排出の抑制に係る措置の進ちょく状況

排出の抑制に係る措置の進ちょく状況	<input type="radio"/> すべて完了 <input type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input checked="" type="radio"/> 計画なし
-------------------	--

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進ちょく状況等についての総括等

温暖化防止計画書で計画した対策の内、実施が容易な運用対策による省エネについては完了した。一方、設備投資を伴う目標対策については、本年度中に実施計画を策定し早期の実施を行う予定である。

また省エネルギー推進会議を毎月実施し、新たな省エネ対策の策定と効率的な運用を実施しており、昨年度のCO₂排出量は基準年度の排出量に対して4%(222トン)となった。これは5年間の計画削減量(412トン)の54%にあたる。

(当年度以降の取組方針)

設備投資を伴う目標対策の実施計画の策定と設備導入を行う。また、引き続き省エネルギー推進会議を開催し、導入した省エネ機器の効率的な運用を行うとともに、新たな省エネ対策を策定し積極的に省エネルギーおよびCO₂排出量の削減を行う。

その4

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置のスケジュール及び進捗状況(個表)

対策No	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	前年度末における実施状況	スケジュール(上段:計画、下段:実績)					計画時の削減効果見込量(t)	進捗状況		延期理由及び今後の実施予定時期又は取りやめの理由	備考
				第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度		対策完了による削減効果の量(t)	計画達成度(%)		
1	直焚冷温水機・ボイラの空気比の調整	基本対策(運月)	完了	完了					15	15	100%		
2	冷水温度の設定変更	基本対策(運月)	完了	完了					35	35	100%		
3	冷却水温度の設定変更	基本対策(運月)	完了	完了					18	18	100%		
4	冷却水ポンプのインペラカット	目標対策	着手	着手	実施	完了			34				
5	冷却水ポンプのマニュアルインバータ化(電算機系統)	基本対策(運月)	着手	着手	実施	完了			12				
6	蒸気バルブ等の断熱化	基本対策	着手	着手	完了				34				
7	室内温度の設定変更	基本対策(運月)	完了	完了					103	103	100%		
8	手動設定インバータ制御による外気量の適正化	基本対策	着手	着手	実施	実施	完了		76				
9	空調機の可変風量制御方式の導入	目標対策			着手	実施	完了		45				
10	省エネファンベルトへの更新	基本対策	着手	着手	実施	実施	実施	完了	16				
11	擬音装置の設置	基本対策				着手	完了		2				
12	照明器具をHFへの更新	目標対策	着手	着手	実施	実施	実施	完了	19				
13	電球型蛍光灯へ更新	基本対策	完了	完了					3	3	100%		
14													
15													
実績削減量及び計画達成度									174	42%		計画削減量(t)	412
うち実績削減量(目標対策分)及び目標対策の達成度												目標削減量(t)	98

その5

8 計画書提出以降に追加した工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置のスケジュール及び進ちょく状況(個表)

対策No	対策の区分		対策の名称	対策レベル	追加年度	前年度末における実施状況	スケジュール(上段:計画、下段:実績)					計画時の削減効果見込量(t)	進ちょく状況		備考			
	区分番号	区分名称					第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度		対策完了による削減効果の量(t)	計画達成度(%)	根拠資料	対策レベルの修正		
1	<input checked="" type="checkbox"/>	120400	補機の運転管理	冷温水バルブの開放とポンプインバータ制御の見直し	基本対策(運)	18	着手	着手	完了				17			添付書類	<input type="checkbox"/>	H18実施予定
2	<input checked="" type="checkbox"/>	130100	空気調和の管理	空調機の運転時間の見直し	基本対策(運F)	18	着手	着手	完了				10			添付書類	<input type="checkbox"/>	H18実施予定
3	<input checked="" type="checkbox"/>	130300	換気設備の運転管理	給排気ファンの運転時間の見直し	基本対策(運F)	18	着手	着手	完了				8			添付書類	<input type="checkbox"/>	H18実施予定
	<input type="checkbox"/>															添付書類	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>															添付書類	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>															添付書類	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>															添付書類	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>															添付書類	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>															添付書類	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>															添付書類	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>															添付書類	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>															添付書類	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>															添付書類	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>															添付書類	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>															添付書類	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>															添付書類	<input type="checkbox"/>	
実績削減量及び計画達成度												35		指針に掲げる「基本対策」を「目標対策」とした場合にチェックする。				
うち実績削減量(目標対策分)及び目標対策の達成度																		

10 地球温暖化の対策の推進体制等に関する事項

(1) 地球温暖化の対策の推進に関する基本方針

文京区基本構想に基づき基本構想実施計画（平成17年から19年の3ヵ年）を作成。環境に関する方針として「安全で心地よい地域環境を作る」ことを示している。

自然と共生し、持続可能な年機能を整備していく生活環境をすべての人にとって潤いのある心地よいものにするためには、できるだけ地球環境に負荷をかけないような都市の暮らしを追求していく。

- ・地域における環境活動を支援する。
- ・緑や生物が生息、循環できる場を守り育てる。
- ・物資の再利用やごみの抑制など、できるかぎりの環境負荷を抑制した社会を実現する。
- ・環境負荷の少ないごみ処理方法を積極的に導入するなどにより、その開発を支援する。
- ・清掃関連施設を整備するなど、資源循環型社会への対応を図る。
- ・自然エネルギーなどの新技術の導入を図る。

以上の基本政策に基づき、地球温暖化対策の推進として、区事務事業について、温室効果ガスの排出抑制のためのさまざまな取り組みや総排出の目標を定め、実施計画の点検・公表を行う。

(2) 地球温暖化の対策の推進体制

